

IDE ハードディスク用

USB インタフェース (USB2.0/1.1) 外付けドライブ接続キット

IDE HDD つなが~る KIT USB

ユーザーズマニュアル

(NV-UA2000)

株式会社 ノバック

はじめに

この度は「IDE HDDつなご～るKIT USB」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。

本製品を正しく安全にご使用いただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。

- ・ 本書の内容に関しましては、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。
- ・ 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に記載しております。必ず内容をご確認のうえ、大切に保管ください。
- ・ 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

第1章では、本製品をお使いになる上での注意事項、動作環境など記載してあります。必ずお読みいただけますようお願いいたします。

第2章では、本製品の付属品や、各部の名称を記載してあります。

第3章では、ハードディスクの接続の仕方など実際に使う方法について記載してあります。

第4章では、ハードディスクの基本的なことについて記載してあります。

第5章では、良くある質問を記載してあります。

目 次

第 1 章 最初にお読みください

- 1-1 ソフトウェア利用規程とマニュアルの注意事項 6
- 1-2 安全に正しくお使いになるために 7
- 1-3 「IDE HDD つなが ~ る KIT USB」の仕様 9
- 1-4 「IDE HDD つなが ~ る KIT USB」の動作環境 10
- 1-5 製品保証とアフターサポートについて 11
- 1-6 ユーザーサポート（お問い合わせ窓口）について 12

第 2 章 お使いになる前にご確認ください

- 2-1 パッケージを開けたら 13
 - ・内容物を確かめよう
- 2-2 「IDE HDD つなが ~ る KIT USB」各部の名称 14

第 3 章 実際に使ってみましょう

- 3-1 ハードディスク（HDD）の接続方法 15
- 3-2 パソコンとの接続方法 16
- 3-3 取付けたハードディスクの初期化 17
 - ・Windows XP/2000 の場合 17
 - ・Windows Me/98SE の場合 18
- 3-4 「IDE HDD つなが ~ る KIT USB」通常の使い方
 - ・準備が終わりましたら 19
 - ・USB ケーブルの抜き差し 20

第 4 章 ハードディスクについての基本情報

4-1 パーティションと FDISK についての豆知識

- ・ ハードディスクの特徴・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 2
- ・ パーティション、FDISK とは？・・・・・・・・・・・・ 2 3

第 5 章 よくある質問事項をまとめました

- ### 5-1 故障かな？ 困ったとき FAQ・・・・・・・・・・・・ 2 4

1-1 ソフトウェア利用規程とマニュアルの注意事項

ソフトウェア保証規定（使用許諾書）

本書は、お客様が本製品（プログラム・マニュアル・その他本製品添付資料を含み、以下「許諾プログラム」といいます）の使用者であることを証明し、かつ弊社との使用許諾契約書に同意いただいた証明として大切に保管して下さい。

1. 許諾プログラムは、お客様ご自身が所有する単一のコンピュータシステムにおいて、これに読み込み可能な形式にてご使用下さい。
2. 許諾プログラムの複写・複製を禁止いたします。
3. 弊社の事前の文書による承諾なくして、第三者に許諾プログラムの貸与もしくはその他の方法で使用させないものとします。
4. 弊社の事前の文書による承諾無くして、許諾プログラムの変更または改造を行なわないものとします。
5. 許諾プログラムをレンタルなどの賃貸業に使用できません。
6. 許諾プログラムの使用に起因して、お客様が被る直接ならびに間接損害に関して、弊社はいかなる責任も負いません。
7. お客様が前記各条項を守っている限り、弊社は許諾プログラムに対し次のサービスをいたします。
 - 1) お客様からの電話または文書によるお問い合わせに対してサポートいたします。
 - 2) 許諾プログラムの媒体（フロッピーディスクなど）の破損事故を起こしたとき、有償で同一の新しい媒体を再提供いたします。
8. 上記1から6のいずれかの条項に違反する行為があったとき、著作権法等関連法令による法律上の制裁をうけることがあります。

本マニュアルでの注意事項

- 1, 本書の内容につきましては予告なしに変更する場合があります。
- 2, 本書内容につきましては万全を期して作成いたしますが、万一誤りまたはお気づきの点がございましたら弊社宛ご連絡くださいますようお願いいたします。
- 3, ソフトウェアおよび本書を運用した結果については、上記にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

MS-DOS、Windows は米国 Microsoft 社の商標または登録商標です。その他、本書に記載されている会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

本書は「著作権法」によって、著作権等の権利が保護されています。本書の一部または全部について、株式会社ノバックから文書による許諾を得ずに無断で転載または複写（コピー）することは、著作権等の権利侵害となる場合がありますのでご注意ください。

1-2 安全に正しくお使いになるために

「IDE HDD つなが～る KIT USB」を安全に使っていただき、あなたや他の人々、あるいは財産への損害を未然に防止するため、以下の注意事項をお読み下さい。下記注意事項を本書に従って、正しく安全に使用して下さい。

警告・注意

けがの恐れがあります。

- ・落下、不用意な接触などに十分注意して下さい。製品には尖った部分があります。足など体の部分の上に落下させ、あるいは不用意にぶつかるなどすると、けがの原因となります。不安定な場所には置かないで下さい。特に乳幼児・児童の近くでご使用になる場合は、厳密に管理して下さい。
- ・コネクタなどの接続や、フロッピーディスクなどの装着などには十分注意して下さい。ドライブ本体とインタフェースカードの接続部、コネクタやフロッピーディスクの開閉部などには鋭利な金属部分があります。装着時の不用意なけがなどには十分注意して下さい。
- ・ケーブルの巻き付けなどにご注意下さい。乳幼児・愛玩動物の首などにケーブル類が巻き付くと、死亡など重大事故の恐れがあります。厳密に管理して下さい。

火災の恐れがあります。

- ・直射日光のあたる場所、強磁界、強電界の場所で保管やご使用にならないでください。火災の恐れがあります。
- ・インタフェースカードがパソコンに装着され通電された状態で長時間、本機から離れないで下さい。長時間離れる場合には処理を終了してインタフェースカードを抜いて下さい。

感電・けが・失明の恐れがあります。

- ・落下などにより損傷した場合、また、移動などに際しケーブルの傷がついた場合などは、すみやかに使用を中止して下さい。また、破損部分や内部には手など触れないようにして下さい。
- ・分解しないで下さい。内部に不用意に触れると、けが、感電などの恐れがあります。
- ・湿気やほこりの多い所水中などで使用しないで下さい。感電などの恐れがあります。

幼児が飲み込む恐れがあります。

- ・添付部品などには、乳幼児の口に入る小さな部分があります。乳幼児の手の届かない所に保管して下さい。

発熱による不具合

- ・本製品につきましては、ハードディスクの熱を放熱に関して考慮しておりません。ケース周辺を物で覆ったり、高温の室内環境でのご利用の場合、発熱によりハードディスクが故障する場合があります。
また、高速回転型のハードディスクによっては、非常に発熱性の高いものがあり、予想以上の高熱になる場合がございますのでご注意を頂き、その場合は、ハードディスクのご利用を停止して頂きます様お願いいたします。

ハードディスクの取り扱い上の注意

- ・ハードディスクの裏面は、基板がむき出しとなっている物がほとんどです。ハードディスクの設置場所が金属面上の場合、ハードディスク裏面の基板が金属面と接触しショートする恐れがありますので、金属面の上や、通電性のある環境でのご利用はお控え頂き、設置箇所につきましても落下させることのない安定した場所をご利用下さい。
なお、ハードディスクのショート、落下などによる破損、データの損失などの損害につきましては、保証の対象外となりますので予めご容赦ください。

1-3 「IDE HDDつなが～るKIT USB」仕様

インタフェースの性能

	読込	書込	ランダム読込	ランダム書込
USB2.0	33,431	18,614	21,205	12,457

(Kbyte/sec)

* 上記の数値は、次の環境で HDBENCH 3.4 による弊社実測値です。

パソコン(PC) : CPU Pentium4 3.2GHz

OS Windows XP Professional

MB A-SUS P5GD1-VM

ハードディスク : Seagate ST3300831A 7200RPM 300GB

(NTFSフォーマット)

本体サイズ 本体 62 × 59 × 24 mm (突起物は含みません)
 ACアダプタ 50 × 74 × 34 mm (突起物は含みません)

重量 本体 約 97g
 ACアダプタ 約 170g

電源仕様 入力 100V～240V AC
 出力 DC 12V/2.5A

1-4 「IDE HDD つなが～る KIT USB」の動作環境

対応機種

USB1.1 以上のインタフェース端子を持つ IBM PC/AT 互換機（NEC PC-98NX シリーズを含む）

NEC PC-9801/9821 シリーズでは動作しません。

Apple Macintosh については、弊社ホームページをご参照ください。

インタフェース

USB2.0/1.1 インタフェース

対応 OS

Windows XP / Windows 2000 Professional/ Windows Me /Windows 98SE

Windows 98(初版)は、動作保証しておりません。

Windows 98SE でご利用いただく場合は、ドライバのインストールが必要です。ドライバは、本製品に付属しておりません。弊社ホームページからダウンロードしてお使いください。

Mac OS9（9.2.2推奨）、OSX（10.2.8もしくは10.3.x推奨）

実装できるハードディスク

IDE インタフェースの 3.5"および 2.5"ハードディスク

SATA インタフェースのハードディスクはご使用になれません。

1-5 製品保証とアフターサポートについて

製品保証

- ・この製品には保証書が添付されています。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
お買い上げ店とご購入日の記入がない場合は、お買い上げ票（レシート）を必ず一緒に保存してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。

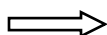
アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

調子が悪いときはまずこの説明書をもう一度ご覧になって調べてください。

それでも具合の悪い場合はお問い合わせ下さい

ノバック サポートセンターにご相談ください。



詳しくは次ページをご覧ください

修理をお申込の場合は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

ユーザー登録

ユーザー登録をお願いいたします。

ご登録いただかないとアフターサービスを受けられない場合がありますので
ご登録手続きを必ずお願いいたします。

便利なオンライン登録をお勧めいたします。

<http://www.novac.co.jp/signup/index.html>

1-6 ユーザーサポート（お問合せ窓口）について

本製品およびマニュアルに対するお問い合わせは、下記へお願いいたします。

住所 : 〒113-0033 東京都文京区本郷 3 - 3 8 - 1

本郷イシワタビル 5 F

株式会社ノバック サポートセンター

サポート専用電話 : (03) 3817 - 0938

受付時間 : 月曜～金曜（祝祭日、および弊社休業日は除く）

AM10:00～PM12:00 PM1:00～PM5:00

e-mail : users@novac.co.jp

mac-users@novac.co.jp（Mac専用）

- * お問い合わせの前に、まずこのマニュアルの 24 ページ「故障かな？ 困ったとき FAQ」をもう一度ご覧になってください。また弊社のホームページにアクセスしていただくと、製品の最新情報や FAQなどを掲載しておりますので、ご参照下さい。

<http://www.novac.co.jp/support/index.html>

- * Mac サポートは e-mail のみとさせていただきます。
- * お問い合わせの際には、お使いになっているパソコンの機種名/環境、不具合状況などを詳しくお教えてください。
- * 電話がかかりにくい場合は、e-mail でお問い合わせ下さい。
- * e-mail でのお問い合わせは、翌営業日以降の回答とさせていただきます。
- * e-mail や電話で重複してお問い合わせの場合は、その旨お知らせいただけると助かります。

2-1 パッケージを開いたら

「IDE HDD つなが～る KIT USB」のパッケージを開いたら、内容物の確認をしましょう。

内容物を確かめよう

本製品には、以下のものが含まれています。最初にパッケージの中にすべてのものが含まれているかどうかをご確認ください。

- 1 . 「IDE HDD つなが～る KIT USB」本体
- 2 . AC アダプタ
- 3 . 2.5" HDD 用変換コネクタ
- 4 . 保証書
- 5 . ユーザーズマニュアル（本書）
- 6 . ユーザー登録案内

万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

なお、箱や梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

2-2 「IDE HDD つなが～る KIT USB」各部の名称

本体



電源ケーブル：IDE のハードディスクの電源コネクタに接続します。

アクセス LED：接続したハードディスクにアクセスしているとき、この LED が赤色で点灯します。

IDE HDD コネクタ：IDE HDD と接続するコネクタです。

電源 LED：本製品に電源が入るとこの LED が緑色で点灯します。

電源スイッチ：このスイッチを ON にすると、本製品と接続したハードディスクに電源が供給されます。

USB ケーブル：パソコンの USB ポートに接続するケーブルとコネクタです。

電源入力端子：付属の AC アダプタを接続します。

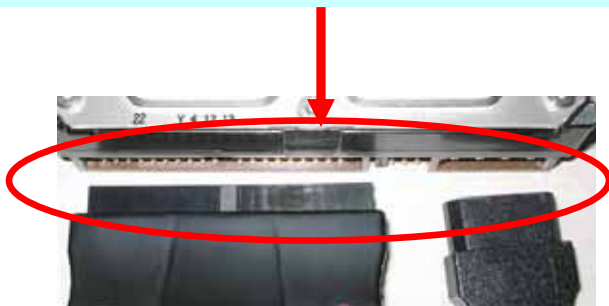
3-1 ハードディスク（HDD）の接続方法

「IDE HDD つなが～る KIT USB」にハードディスクドライブを取付けます。

右のように付属の AC アダプタを本体の「電源入力端子」に接続します。
本体の「電源スイッチ」が、OFF になっていることを確認してください。（電源 LED が消灯）



「電源スイッチ」が OFF になっていることを確認し、本製品の「IDE HDD コネクタ」と「電源ケーブル」を IDE HDD の信号コネクタと電源コネクタに接続します。



3-2 パソコンとの接続方法

「IDE HDD つなが～る KIT USB」をパソコンに接続する方法について説明します。

- 1) パソコンの電源をONにしてパソコン (Windows/Mac) を起動してください。
- 2) 本製品の「電源スイッチ」をONにしてください。これで、本製品の「電源LED」が点灯することを確認してください。
- 3) 本製品のUSBケーブルをパソコンのUSB端子に接続してください。

Windows XP/2000/Meの場合

本体を接続すると、自動的にデバイスドライバがインストールされます。

Windows 98SEの場合

USBケーブルを接続すると、「新しいハードウェアのウィザード」が起動します。ウィザードに従って、本製品のドライバをインストールしてください。

ドライバは、弊社ホームページからダウンロードしてください。ドライバのインストール方法もホームページに記載してありますので、そちらを参照してください。

Mac OSの場合

ディスクが初期化されていれば、自動的にマウントされます。

3-3 取付けたハードディスクの初期化

ドライバのインストールを行い、ハードディスクが正常に認識され、そのままお使いいただける場合は、この項目は読み飛ばしていただいてもかまいません。ドライバのインストールを行ってもハードディスクが正常に認識されない場合は、次の手順でハードディスクの初期化を行って下さい。なお、ハードディスクについての基本情報を 22 ページに簡単にまとめてあります。ご参照下さい。

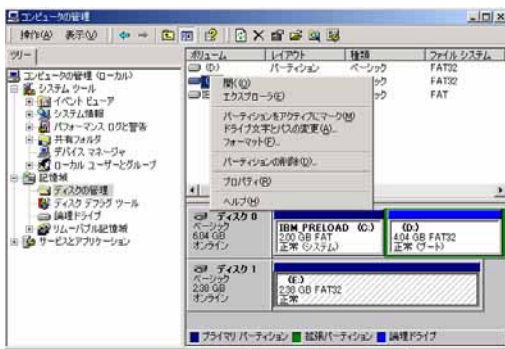
Windows XP/2000 の場合

下記の Web で詳しく説明しております。是非、ご参照ください。

<http://www.driver.novac.co.jp/driver/faq/format.html>

「コントロールパネル」 「管理ツール」 「コンピュータの管理」の画面を開いてください。

記憶域のディスク管理を選ぶと右のような画面が表示されます。この場合は、E ドライブが本製品に実装されたドライブです。E ドライブを選択し、マウスの右ボタンをクリックすると、上図のようなメニューが表示されます。このメニューでフォーマット、パーティションの設定が可能です。



Windows Me/98SE の場合

下記の Web で詳しく説明しております。是非、ご参照ください。

<http://www.driver.novac.co.jp/driver/faq/fdisk.html>

MS-DOS プロンプトでその作業を行います。

Windows のスタートメニューから「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」を選択してください。以下、表示される画面に従って説明します。

```
C:¥WINDOWS>FDISK
```

512MB以上のディスクがあります。このバージョンの Windows では、大容量のディスクのサポートが強化され、ディスク領域を有効に使えるようになりました。2GB以上のドライブを1つのドライブとしてフォーマットできます。

重要: 大容量ディスクのサポートを使用可能にして、このディスクに新しいドライブを作成した場合、ほかのオペレーションシステムを使って、この新しいドライブにアクセスすることはできません。(Windows 95とWindows NTの特定のバージョン以前のバージョンのWindowsとMS-DOSを含む)。また、FAT32ファイルシステム用に設計されていないディスクユーティリティは、正常に動作しません。このディスクでほかのオペレーションシステムや以前のディスクユーティリティにアクセスする必要がある場合、大容量ドライブのサポートは使用しないでください。

大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか (Y/N) ? [Y]

FDISK オプション

減縮のハードディスク: 1
次のうちからどれかを選んでください。

1. MS - DOS領域または論理MS - DOSドライブを作成
2. アクティブな領域を設定
3. 領域または論理MS - DOSドライブを削除
4. 領域情報を表示
5. 現在のハードディスクドライブを変更

どれかを得欄でください: [1]

MS-DOS プロンプトに入ると、
C:¥WINDOWS>
と表示されているはずで
す。
ここで、
C:¥WINDOWS>FDISK

大容量ディスクのサポートを可能にする場合は、“Y”を入力し、Enter キーを押してください。
可能にしない場合は、“N”を入力してください。

現在のハードディスク: 1
になっていますが、これは、通常パソコン内蔵のハードディスクを表します。
“5”を選んで Enter キーを押してください。

ディスクという項目に表示されている番号が、お使いになっているパソコンに接続されているハードディスクの数です。

パソコンに1台しか内蔵されていない場合は、“2”が本製品に実装されたドライブですので“2”を入力し Enter キーを押してください。この事により、FDISKの最初の画面に戻ります。

後は、パソコンのマニュアル、ヘルプを参照して作業を行ってください。

Mac OS の場合

OS9: メニューバーから「ディスクの初期化」を実行してください。

OSX: 「ディスクユーティリティ」を実行し、ディスクの初期化を行ってください。

WEB上にMAC用マニュアルを用意してあります。

3-4 「IDE HDD つなが～る KIT USB」通常の使い方

準備が終わりましたら

ここまでの準備（手順）で「IDE HDD つなが～る KIT USB」がお使いいただける状態になったことと思います。

本製品にハードディスクを取付けパソコンに正しく接続&認識されると、内蔵のハードディスクと同じ操作方法でデータの書込み&読み出しができます。

万が一まだお使いいただけない状態の場合は、もう一度今までの手順を再度確認してみてください。あわせて 24 ページの FAQ もご利用ください。

それでも問題が解決しない場合は、ノバックサポートセンターへお問い合わせください（12 ページ参照）。

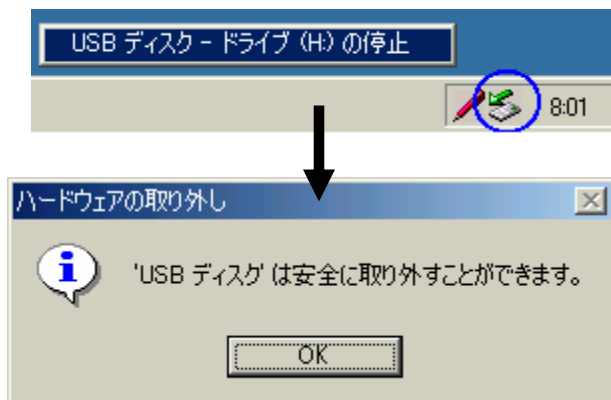
次に本製品の USB ケーブル抜き差しの方法について説明します。

USB ケーブルの抜き差し

Windows 等の OS が正常に起動している時に、USB ケーブルをパソコンに接続するのは自由にできます。ただしパソコンからそれらのケーブルを抜く場合には、次の手順を守ってください。

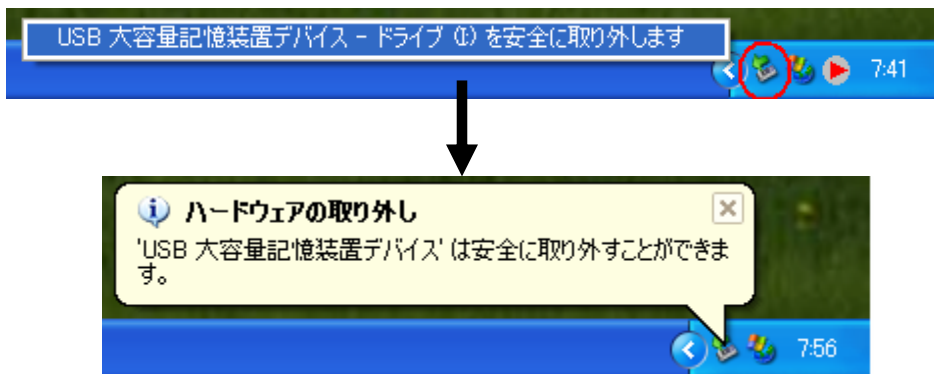
Windows Meの場合

本製品を USB インタフェースで PC に接続すると、Windows のタスクバーに下記のアイコンができます。このアイコンの上でマウスをクリックすると、下記のメニューが表示されますので、このメニューをクリックしてください。しばらくすると、下記のように「ハードウェアの取外し」が表示されます。これで取外し可能です。



Windows XP/2000 の場合

本製品を USB インタフェースで PC に接続すると、Windows のタスクバーに下記のアイコンができます。このアイコンの上でマウスをクリックすると、下記のメニューが表示されますので、このメニューをクリックしてください。しばらくすると、下記のように「ハードウェアの取外し」が表示されます。これで取外し可能です。下記は Windows XP の画面ですが、Windows 2000 でも同様の方法になります。



Mac OSの場合

本製品を USB インタフェースで Mac に接続すると、ハードディスクが初期化されていれば、自動的にデスクトップにマウントされます。取り外す場合は、ドライブのアイコンをゴミ箱に捨てるか、「取外し」をメニューから選択してください。デスクトップ上からアイコンがなくなれば（アンマウントされれば）取外し可能です。

4-1 パーティションと FDISK についての豆知識

ここではハードディスクの一般知識とパーティションや FDISK について簡単ですがご説明いたします。

ハードディスクの特徴

ハードディスクは、フロッピーや MO ディスクと比べて、次のような特徴があります。

- 1 .「パーティション」処理と呼ばれる区分け作業を行うと、1 台のハードディスクを複数台のドライブとしてあつかえる。
- 2 . 本来ハードディスクは、コンピュータに接続されたら交換しない記憶装置なので、別のコンピュータに繋げた時にそのまま認識されるとは限らない。

このように、フロッピーなどと比べてハードディスクの情報は、コンピュータ間での可搬性がそれほど良くありません。

また、OS そのものがインストールされるために、大変容量が大きく作られている場合が多く、そのまま 1 ドライブとして使用するといささか扱いづらくなってしまいがちです。

以上を踏まえて、フロッピーなどにはない「パーティション」についてご説明します。

パーティション、FDISK とは？

前項でも多少ふれましたが、フロッピーディスクなどは買ってきたらそのまま「フォーマット」をすれば使えます。(最近は“フォーマット済み”フロッピーも多く出回っています)

実は、フロッピーを使っているだけなら「パーティション」という言葉は一切でできません。なぜかと言うと、フロッピーの場合“1枚のメディアは必ず1ドライブ”として扱われ、なおかつ“同じメディアであれば容量や構造が規格上決定されている”からなのです。

最初からメディアの構造が決まっている上、メディア分割が出来ない規格なので、最初から「フォーマット」しても良い様に設計されています。

これに対してハードディスクは“同じ容量であっても内部構造は千差万別”で、しかも“1台のメディアを複数に分割して”使用することを前提に作られています。

実のところ「パーティションを切る」とは、この“1台のメディアを複数に分割して”

使える様にするための作業を意味しており、この作業を実行するプログラムの名前が“FDISK”と言うのです(Windows XP/2000ではちょっと違います)

もちろん、ハードディスクを1台のドライブとして使う場合であっても、この作業は必要になります。

なお、「パーティション」に関する情報は、ハードディスク関連の専門書やコンピュータの基本解説書など、いろいろな書籍により詳しく掲載されているコンピュータの基本事項ですので、どうぞそういった入門書も御併読頂ければ、よりご理解が深まるかと存じます。

5-1 故障かな？ 困ったとき、FAQ

ここでは、「IDE HDD つなが～る KIT USB」に関する良くある質問をまとめました。最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

質問：電源スイッチを ON にしても本体の電源 LED が点灯しません。

原因：AC アダプタが接続されていないか、付属の AC アダプタを使っていない。

対策：付属の AC アダプタを接続し、電源スイッチを ON にしてください。それでも電源 LED が点灯しない場合は、本製品の不具合か実装されたハードディスクの不具合が考えられます。速やかに電源を OFF にし、ハードディスクを抜いて、再度電源を入れてみてください。それで電源 LED が点灯しない場合は、本製品の不具合です。

質問：マイコンコンピュータに本製品のアイコンが表示されません。

原因 1：実装したハードディスクが初期化されていない

対策 1：「ディスク管理」で確認してください。ここで見えている場合は、ハードディスクの初期化が必要です。（第 5 章参照）

原因 2：ハードディスクのモータが回転していない。

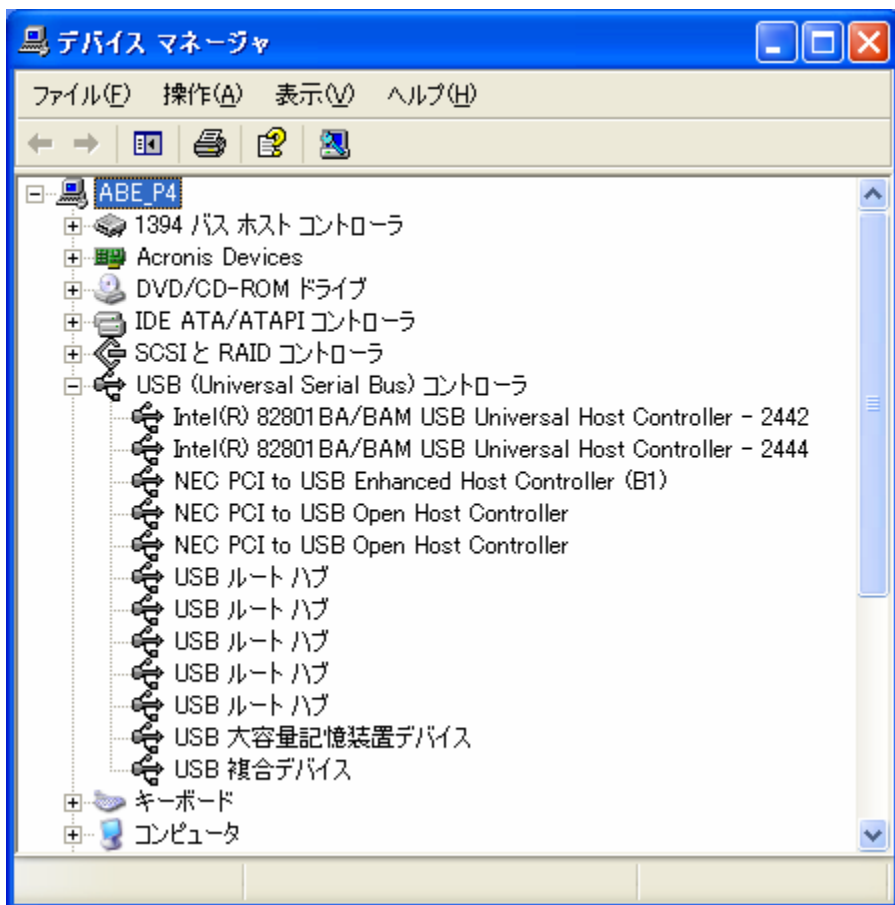
対策 2：ケースに耳を近づけて、ハードディスクのモータが回転している音が聞こえるか確認してください。回転していない場合は、ハードディスクの不良、正常に実装されていない、本製品の不良が考えられます。

原因 3：USB のドライバがきちっと入っていない。

対策 3：ドライバが正常にインストールされているかデバイスマネージャーで確認してください。

下記は、弊社パソコンでのそれぞれのドライバの内容です。（内容は、お使いになっているパソコンによって異なります。）

「USB コントローラ」の中にある物が USB インタフェースのドライバです。



原因 4 : ケーブルがしっかりと接続されていない。

対策 4 : パソコンと本製品を接続する、USB インタフェースのケーブルが、しっかりと接続されているか確認してください。

質問：持っているハードディスクが実装できないのですが。

原因：IDE インタフェースのハードディスクでない。

対策：IDE インタフェースのハードディスクを使ってください。

SATA インタフェースや SCSI インタフェースのハードディスクは使えません。

質問：32GB 以上のパーティションの設定ができません。

原因：Windows XP/2000 で FAT32 でフォーマットしている。

対策：NTFS でフォーマットしてください。

OS により下記の制限があります。ご確認ください。

	Windows 98SE	Windows Me	Windows 2000	Windows XP
FAT32	○	○	○ ※1	○ ※1
NTFS	X	X	○ ※2	○ ※2

- 1 *1 Windows2000/XP の最大パーティション容量は、32GB までです。
また対応しているすべての OS で最大ファイル容量は4GB までとなります。
- 2 *2 最大パーティション容量、最大ファイル容量ともに事実上無制限です。但し、Windows2000/XP 上で使用しても 4GB を越える容量ファイルの取り扱いに対応していないアプリケーションソフトも存在します。

質問：Mac 用の FAQ はないのですか？

参照：弊社ホームページのサポートページに Mac 用 FAQ を用意しています。



「IDE HDD つなが～る KIT USB」 ユーザーズマニュアル

発行日： 第一版 2005年5月

発行元： 株式会社ノバック

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1

本郷イシワタビル

UA2000-050518
